

## 日本短角種産肉能力検定（間接法）成績

（畜試 肉牛部）

### 1. 背景とねらい

日本短角種の産肉能力等経済性の向上を図るため、計画交配により優れた能力を備えた種牛を生産確保し、その効率的利用により集団的な育種改良を推進するために「日本短角種集団育種推進事業」が実施されている。

同事業で実施した平成6年度終了分の間接検定成績を改良指導のための参考に供する。

### 2. 技術の内容

(1) 松中：1日当たり増体量（DG）は1.10kgと優れ、ロース芯断芯面積は47.9cm<sup>2</sup>と特に大きかったが、脂肪交雑基準（BMS）は0<sup>+</sup>～1<sup>-</sup>（平均0.42）と劣り、肉のきめ・しまりに欠けた。

肉質等級は3が1頭、2が5頭、1が2頭みられた。

(2) 琴桜：DGは1.12kgと優れたが、BMSは0<sup>+</sup>～1<sup>-</sup>（平均0.46）と劣り、肉のきめ・しまりに欠けた。

肉質等級は3以上がなく、2が6頭、1が2頭だった。

(3) 琴栄：DGは1.03kgとやや劣ったが、BMSは0<sup>+</sup>～1<sup>-</sup>（平均0.71、0<sup>+</sup>は1頭のみ）で、安定していた。

肉質面ではしまりにやや欠け、肉質等級はすべて2等級だった。

(4) 幸宝：DGが1.02kgとやや劣り、ロース芯断面積は39.9cm<sup>2</sup>と小さかった。

BMSは0<sup>+</sup>～1<sup>-</sup>（平均0.46）と劣り、肉質等級は、1が2頭みられた。

(5) 幸久：DGは1.15kgと特に優れ、ロース芯断面積は平均で47.1cm<sup>2</sup>と大きかった。

しかし、BMSは0～1<sup>-</sup>（0<sup>+</sup>が6頭、平均0.33）と劣り、肉のしまりに著しく欠けた。肉質等級も劣り、1が5頭みられた。

(6) DG、ロース芯断面積に優れる種雄牛はみられたが、BMS、枝肉規格は劣り、人工授精用種雄牛としては供用しない。

### 3. 指導上の留意事項

(1) 検定期間（308日間）

松 中	琴 桜	琴 栄	幸 宝	幸 久
H5. 12. 16	H5. 12. 23	同 左	H6. 3. 24	同 左
～H6. 10. 20	～H6. 10. 27		～H7. 1. 26	

(2) 給与飼料

濃厚飼料：産肉能力間接検定用飼料（TDN73.0%，DCP10.0%）を給与。

給与量は期首体重比の1.8%を全期間給与した。

粗飼料：イネ科主体乾草およびデントコーンサイレージを給与。

乾草は全期間不断給与し、サイレージは1～6月期のみ不断給与した。

4. 試験成績の概要

表1 平成6年度終了分日本短角種産肉能力検定（間接法）成績

単位：kg、%、cm、cm<sup>2</sup>

検定牛	松 中	琴 桜	琴 栄	幸 宝	幸 久
生年月日	H2. 2.21	H2. 3.10	H2. 2.10	H2. 1. 7	H2. 3. 2
登録番号	本 1124	本 1127	本 1123	本 1122	本 1125
父	松 藤 (本 625)	琴 房 (本 901)	琴秋1565 (本 725)	崎 宝 (短高 13)	大 幸 (本 582)
母の父	藤 笹 (予岩2512)	富 川 (予岩 419)	畑 藤 (予岩 518)	波 清 (本 289)	川 久 (本 104)
直検DG	1.45	1.28	1.44	1.35	1.16
検定頭数	8	8	8	8	8
開始時体重	245.2 ± 28.7	284.7 ± 10.4	265.7 ± 26.3	236.6 ± 16.9	239.7 ± 20.4
終了時体重	583.7 ± 29.7	629.2 ± 31.7	582.1 ± 45.0	550.0 ± 44.2	594.3 ± 38.0
D G	1.10 ± 0.09	1.12 ± 0.10	1.03 ± 0.15	1.02 ± 0.12	1.15 ± 0.14
1kg増体TDN	6.31	6.96	6.68	6.67	6.42
枝肉歩留	61.8 ± 1.5	62.0 ± 0.6	62.0 ± 0.9	59.5 ± 1.0	61.1 ± 1.0
ロース芯断面積	47.9 ± 5.7	44.4 ± 5.7	43.4 ± 4.4	39.9 ± 5.3	47.1 ± 2.9
皮下脂肪厚	1.7 ± 0.1	1.8 ± 0.4	1.6 ± 0.4	1.2 ± 0.2	1.3 ± 0.3
B M S	0.42 ± 0.16	0.46 ± 0.18	0.71 ± 0.21	0.46 ± 0.18	0.33 ± 0.18
枝肉格付	A3(1) A2(5) A1(2)	A2(5)B2(1) A1(2)	A2(6)B2(2)	A2(5)B2(1) A1(1)B1(1)	A2(3) A1(5)

※（枝肉歩留）＝（冷屠体重）／（屠殺直前体重）×100（%）